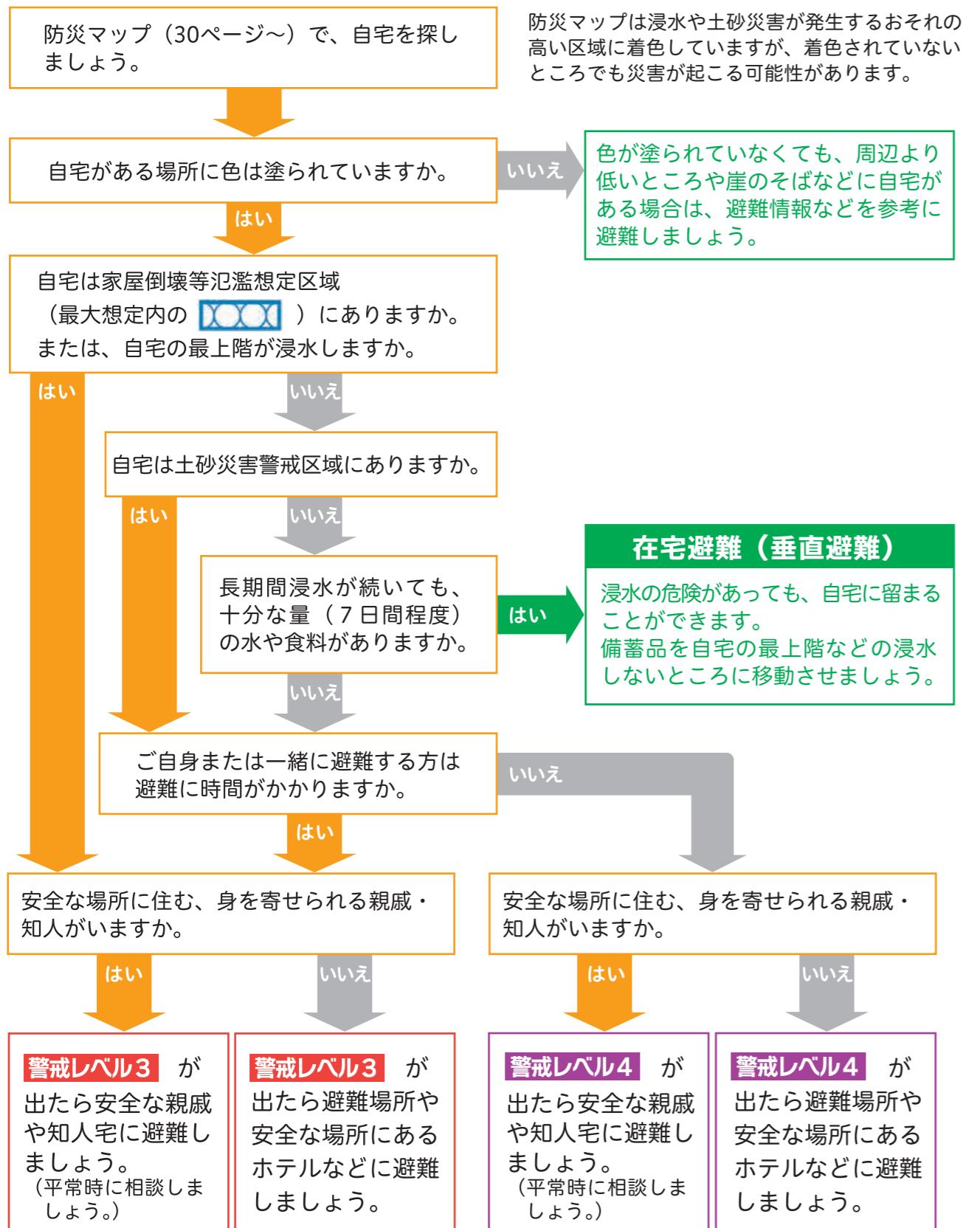


○風水害時の避難行動を確認しよう

自らの命は自らが守る意識を持ち、自宅の災害リスクとるべき行動を下記のフローで事前に確認しましょう。

必ず事前に取り組みましょう



○風水害から避難するときのポイント

早めの避難

気象情報や避難情報を積極的に収集し、浸水する前に近所で声をかけ合って避難しましょう。



足元に注意

長い棒を杖のかわりに使って、マンホールや側溝などのくぼみに注意しましょう。



原則、車で避難しない

車は浸水でエンジンが止まり、走行できない危険があります。車で避難するなら浸水前に避難しましょう。



安全な場所へ移動

家の近くに土砂災害の危険箇所がある場合は、安全な場所へ「立退き避難」をしましょう。



河川などに近づかない

増水した河川や水路は危険なので、絶対に様子を見に行かないようにしましょう。



動きやすい服装で

荷物はリュックにまとめ最小限にし、動きやすい服装で避難しましょう。長靴は水が入ると動きづらくなるので、運動靴などをはきましょう。



無理な避難は危険

水深がひざ程度で歩行が困難になります。流れがある場合は、これよりも浅くても危険です。



高い建物に避難

浸水で外への避難が困難な場合は、垂直避難(自宅の最上階への避難)や近所の頑丈な建物に避難しましょう。

